

三ツ川っ子だより

平成三十年三月

最終号

文責 中山

閉校記念式典お世話になりました！

二月十八日(日)澄み切った青空の下、午前九時より閉校記念式典を行いました。多くのご来賓や地域の皆様、関係者の参加の下、厳肅な中に玉名市長の式辞、校長あいさつ、来賓祝辞、児童お別れの言葉、校旗返納の式が行われました。



コール先生ありがとう！



9月にアメリカのテキサス州から来日された ALT のコール先生の最後の授業が行われました。これまで教えていただいた感謝の気持ちをこめて、各学年からお礼のお手紙や言葉を贈りました。

記念碑除幕式お世話になりました！

閉校記念式典のあと、記念碑除幕式を行いました。澄み切った青空の下、前川閉校記念事業実行委員長からご挨拶をいただきました。その後関係者で除幕を行いました。校歌を流したあとに風船につけたコスモスの種を大空に参加者全員で飛ばしました。空高く舞い上がった風船は、とてもきれいでした。どこかでコスモスがたくさん咲いてくれると嬉しいですね。



お別れの会で感謝の気持ちを！

除幕式のあと、午後から地域の方々へこれまでお世話になった感謝の気持ちを表すためにお別れの会(学習発表会)を行いました。まず、最初は、4、5、6年生による「ふるさと」(嵐)を合唱しました。3、4年生は、これまで地域の方々にご指導いただいた「福山神楽」の舞いを踊りました。笛や太鼓に合わせ舞いもきちんと決まっていました。5年生は、玉名学で勉強した玉名ブランドを参考に「三ツ川ブランド」を探して、調べたことを発表してくれました。

1、2年生は、「大好き三ツ川、ありがとう三ツ川」ということで三ツ川小学校の好きな人、もの、場所などについて発表してくれました。聴く人の心をうつ発表でした。6年生は、これまで松村先生から「三ツ川の歴史」について校区を探検して学習してきたことを発表してくれました。どの学年の発表も三ツ川のよさ

や素晴らしいさについての発表で、これまでのお世話になった地域の皆様へのお礼になったのではないかと思います。その後、全員で校歌を歌ったあとDVDで記念映像を鑑賞しました。ドローンで撮影された映像も、これまでの地域とのつながりがまともめられた貴重なものとなりました。私たち一人一人の心に残るお別れの会になり、感謝申し上げます。



6年生ありがとう、そしてお世話になりました！



3月8日は、雨のため体育館でのお別れ遠足になりました。各学年からの出し物で6年生へお世話になった気持ちを表しました。1年生と一緒に「春風に誘われて」を踊ってくれた6年生。本当に仲のよい三ツ川っ子です。その後もじゃんけん電車、人間知恵の輪、なわとびで楽しんで、別れを惜しましました。

地域・保護者の皆様お世話になりました！

これまで、地域の皆様には登下校の見守り、田植えや稲刈り、神楽の指導、読み聞かせ、昔遊びの指導等、いろいろな活動にお世話になりました。大変有り難うございました。また、保護者の皆様には文化部、体育部、家庭教育部の各部のPTA活動で子どもたちが大変お世話になりました。有り難うございました。

三ツ川小学校は、閉校をいたしますが、子どもたちはここ三ツ川でこれからも生活をしていきます。玉陵小学校でも子どもたち一人一人が輝けるよう今後ともご支援をお願い申し上げます。お礼の言葉といたします。

